

平成23年度

# 南観音小学校シラバス (第6学年)



## シラバスについて

シラバス(Syllabus)は、「(講義などの)要項, 要旨, 教授細目, 教案」(新クラウン英和辞典)という意味です。シラバスの語源は、ギリシャ語の *sittuba* (羊皮紙でできた書籍ラベルまたは表紙題)といわれています。

南観音小学校が作成しましたシラバスは、各学年の学習計画において、児童がどのような学習をいつごろ、どのように学び、どこまで理解すればいいのか、評価基準はどのようなになっているのか、などを保護者の皆様へお知らせするものです。

このシラバスをご覧になって、保護者の皆様が本校の教育活動に対してご理解とご支援をいただきますとともに、学校と家庭が連携して教育効果を上げることにより、児童のより確かな学力が定着することを願っています。

## 国語科（6年）

### ★ 目標

国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力及び言語感覚を養い、国語に対する関心を深め国語を尊重する態度を育てます。

### ★ 第6学年の到達目標

- ① 目的や意図に応じ、考えたことや伝えたいことなどについて、的確に話す能力、相手の意図をつかみながら聞く能力、計画的に話し合う能力を身に付けさせるとともに、適切に話したり聞いたりしようとする態度を育てます。
- ② 目的や意図に応じ、考えたことなどを文章全体の構成の効果を考えて文章に書く能力を身に付けさせるとともに、適切に書こうとする態度を育てます。
- ③ 目的に応じ、内容や要旨をとらえながら読む能力を身に付けさせるとともに、読書を通して考えを広げたり深めたりしようとする態度を育てます。

### ★ 評価について

国語科では、次の5つの観点で評価します。

- ① 国語への関心・意欲・態度  
「国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、国語に対する関心を深め、適切に話したり聞いたり書いたり、読書を通して考えを広げたり深めたりしようとする。」  
→授業での様子、学習ノート、読書の様子等
- ② 話す・聞く能力  
「目的や意図に応じ、考えたことや伝えたいことなどについて、的確に話したり、相手の意図をつかみながら聞いたり、計画的に話し合ったりしている。」  
→授業での様子、聞き取りテスト等
- ③ 書く能力  
「目的や意図に応じ、考えたことなどを文章全体の構成の効果を考えて文章に書いている。」  
→作文、単元テスト等
- ④ 読む能力  
「目的に応じ、内容や要旨をとらえながら本や文章を読んでいる。」  
→授業での様子、音読、提出物、単元テスト等
- ⑤ 言語についての知識・理解・技能  
「伝統的な言語文化に触れたり、言葉の特徴やきまり、文字の使い方などについて理解し使ったりするとともに、文字に書く目的や用紙全体との関係、点画のつながりなどに注意して書いている。」  
→漢字テスト、提出物、単元テスト等

### ★ 学習の予定(全175間内書写32時間)

| 月  | 学習すること  |
|----|---|
| 4  | 風切るつばさ<br>図書館に行こう<br>表現を工夫して書こう<br>熟語の構成を考えよう<br>書写：はじめに（姿勢・筆記具、学習の進め方）     |
| 5  | イースター島にはなぜ森林がないのか<br>学校の良さを宣伝しよう<br>動詞にそえて使う言葉に目を向けよう<br>書写：組み立て方（三つの部分）    |
| 6  | ばらの谷<br>意見を聞き分けよう<br>日本の文字に関心を持とう<br>書写：字形（筆順と字形）                           |
| 7  | 新聞の投書を読み比べよう<br>「わたしの意見」を書こう<br>漢文を読んでみよう<br>本は友達<br>書写：生活に広げよう（用紙に合わせて書こう） |
| 9  | いま始まる新しいいま<br>短歌<br>問題を解決するために話し合おう<br>資料を活用して書こう<br>書写：字配り（ひらがな）           |
| 10 | 海のいのち<br>子ども句会を開こう<br>言葉の由来に関心を持とう<br>書写：字配り・配列                             |
| 11 | 未来に生かす自然のエネルギー<br>深めよう、言葉の世界<br>言葉は変わる                                      |
| 12 | ヒロシマのうた<br>書写：字形（点画や文字と文字のつながり（小筆））<br>書写：生活に広げよう（横書き）                      |
| 1  | ふるさとの良さをしょうかいしよう<br>伝えよう、大切にしたい名言<br>書写：生活に広げよう（書初めをしよう）                    |
| 2  | 豊かな日本語の使い手になろう<br>雨のいろいろ<br>数え方でみがく日本語<br>書写：まとめ                            |
| 3  | 君たちに伝えたいこと<br>春に<br>書写：生活に広げよう（未来に向かって！）                                    |

## 社会科（6年）

### ★ 目標

社会生活についての理解を図り、我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を育て、国際社会に生きる平和で民主的な国家・社会の形成者として必要な公民的資質の基礎を養います。

### ★ 第6学年の到達目標

- ① 国家・社会の発展に大きな働きをした先人の業績や優れた文化遺産について興味・関心と理解を深めるようにするとともに、我が国の歴史や伝統を大切にし、国を愛する心情を育てるようにします。
- ② 日常生活における政治の働きと我が国の政治の考え方及び我が国と関係の深い国の生活や国際社会における我が国の役割を理解できるようにし、平和を願う日本人として世界の国々の人々と共に生きていくことが大切であることを自覚できるようにします。
- ③ 社会的事象を具体的に調査するとともに、地図や地球儀、年表などの各種の基礎的資料を効果的に活用し、社会的事象の意味をより広い視野から考える力、調べたことや考えたことを表現する力を育てるようにします。

### ★ 学習の予定(全105時間)

| 月  | 学習すること                          |
|----|---------------------------------|
| 4  | 縄文のむらから古墳のくにへ                   |
| 5  | 天皇中心の国づくり                       |
| 6  | 武士の世の中へ 今に伝わる室町文化               |
| 7  | 戦国の世から江戸の世へ                     |
| 9  | 江戸の文化と新しい学問                     |
| 10 | 明治の国づくりを進めた人々                   |
|    | 世界に歩みだした日本                      |
| 11 | 長く続いた戦争と人々の暮らし                  |
| 12 | 新しい日本、平和な日本へ                    |
| 1  | わたしたちの願いを実現する政治                 |
| 2  | わたしたちの暮らしと日本国憲法<br>日本とつながりの深い国々 |
| 3  | 世界の未来と日本の役割                     |

### ★ 評価について

社会科では、次の4つの観点で評価します。

#### ① 社会的事象への関心・意欲・態度

「我が国の歴史と政治及び国際社会における我が国の役割に関心を持ち、それを意欲的に調べ、我が国の歴史や伝統を大切にし国を愛する心情を持つとともに、平和を願う日本人として世界の国々の人々と共に生きていくことが大切であることの自覚をもとうとする。」

→授業での様子、学習ノート等

#### ② 社会的な思考・判断・表現

「我が国の歴史と政治及び国際理解に関する社会的事象から学習問題を見いだして追究し、社会的事象の意味についてより広い視野から思考・判断したことを適切に表現している。」

→単元テスト（思考・判断・表現）、授業での様子、学習ノート等

#### ③ 観察・資料活用の技能

「我が国の歴史と政治及び国際理解に関する社会的事象を的確に調査したり、地図や地球儀、年表などの各種の基礎的資料を活用したりして、必要な情報を集めて読み取ったりまとめたりしている。」

→単元テスト（観察・技能）、学習ノート等

#### ④ 社会的事象についての知識・理解

「国家・社会の発展に大きな働きをした先人の業績や優れた文化遺産、日常生活における政治の働きと我が国の政治の考え方及び我が国と関係の深い国の生活や国際社会における我が国の役割を理解している。」

→単元テスト（知識・理解）等

# 算数科（6年）

## ☆ 目標

算数的活動を通して、数量や図形について基礎的・基本的な知識及び技能を身に付け、日常の事象について見通しをもち筋道を立てて考え、表現する能力を育てるとともに、算数的活動の楽しさや数理的な処理のよさに気付き、進んで生活や学習に活用しようとする態度を育てます。

## ☆ 第6学年の到達目標

- ① 分数の乗法及び除法の意味についての理解を深め、それらの計算の仕方を考え、用いることができるようにします。
- ② 円の面積及び角柱などの体積を求めることができるようにするとともに、速さについて理解し、求めることができるようにします。
- ③ 縮図や拡大図、対称な図形について理解し、図形についての理解を深めます。
- ④ 比や比例について理解し、数量の関係の考察に関数の考えを用いることができるようにするとともに、文字を用いて式に表すことができるようにします。また、資料の散らばりを調べ統計的に考察することができるようにします。

## ☆ 学習の予定(全175時間)

| 月  | 学習すること                             |
|----|------------------------------------|
| 4  | 円の面積<br>文字を使って式に表そう                |
| 5  | 分数のかけ算を考えよう                        |
| 6  | 分数のわり算を考えよう<br>形の特ちょうを調べよう         |
| 7  | 割合の表し方を考えよう                        |
| 9  | 形が同じで大きさがちがう図形を調べよう<br>速さの表し方を考えよう |
| 10 | 体積の求め方を考えよう                        |
| 11 | およその面積を求めよう<br>比例をくわしく調べよう         |
| 12 | 資料の特ちょうを調べよう                       |
| 1  | 順序よく整理して調べよう<br>量の単位の仕組みを調べよう      |
| 2  | 算数卒業旅行                             |
| 3  | 算数のまとめ                             |

## ☆ 評価について

算数科では、次の4つの観点で評価します。

- ① 算数への関心・意欲・態度  
「数理的な事象に関心をもつとともに、数量や図形の性質や関係などに着目して考察処理したり、論理的に考えたりすることのよさに気付き、進んで生活や学習に活用しようとする。」  
→授業での様子、学習ノート等
- ② 数学的な考え方  
「数量や図形についての基礎的・基本的な知識及び技能の習得や活用を通して、日常の事象について論理的に考え表現したり、そのことを基に発展的、統合的に考えたりするなど、数学的な考え方の基礎を身に付けている。」  
→単元テスト(数学的思考)、授業での様子、学習ノート等
- ③ 数量や図形についての技能  
「分数の計算をしたり、図形の面積や体積を求めたり、図形を構成したり、数量の関係などを表したり調べたりするなどの技能を身に付けている。」  
→単元テスト(技能)、算数ドリル、学習プリント等
- ④ 数量や図形についての知識・理解  
「数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、分数の計算の意味、体積の公式、速さの意味、図形の意味及び数量の関係などについて理解している。」  
→単元テスト(知識・理解)、学習ノート等

## 理科（6年）

### ☆ 目標

自然に親しみ、見通しをもって観察、実験などを行い、問題解決の能力と自然を愛する心情を育てるとともに、自然の事物・現象についての実感を伴った理解を図り、科学的な見方や考え方を養います。

### ☆ 第6学年の到達目標

- ① 燃焼，水溶液，てこ及び電気による現象についての要因や規則性を推論しながら調べ，見いだした問題を計画的に追究したりものづくりをしたりする活動を通して，物の性質や規則性についての見方や考え方を養います。
- ② 生物の体のつくりと働き，生物と環境，土地のつくりと変化の様子，月と太陽の関係を推論しながら調べ，見いだした問題を計画的に追究する活動を通して，生命を尊重する態度を育てるとともに，生物の体の働き，生物と環境とのかかわり，土地のつくりと変化のきまり，月の位置や特徴についての見方や考え方を養います。

### ☆ 学習の予定(全105時間)

| 月  | 学習すること                      |
|----|-----------------------------|
| 4  | 空気と水と緑の地球 ものの燃え方と空気         |
| 5  | 人の体のつくりとはたらき                |
| 6  | 人の体のつくりとはたらき<br>植物のつくりとはたらき |
| 7  | 植物のつくりとはたらき                 |
| 9  | つりあいとてこ                     |
| 10 | 土地のつくりと変化                   |
| 11 | 水溶液                         |
| 12 | 月と太陽                        |
| 1  | 電流による発熱                     |
| 2  | 電気の利用                       |
| 3  | 生き物と環境                      |

### ☆ 評価について

理科では，次の4つの観点で評価します。

- ① 自然事象への関心・意欲・態度  
「自然の事物・現象を意欲的に追究し，生命を尊重するとともに，見いだしたきまりを生活に当てはめてみようとする。」  
→授業での様子，学習ノート等
- ② 科学的な思考・表現  
「自然の事物・現象の変化とその要因との関係に問題を見だし，推論しながら追究し，規則性や相互関係について考察し表現して，問題を解決している。」  
→単元テスト（思考・表現），学習ノート，授業での様子等
- ③ 観察・実験の技能  
「問題解決に適した方法を工夫し，装置を組み立てたり使ったりして観察，実験やものづくりを行い，その過程や結果を的確に記録している。」  
→単元テスト（技能），学習ノート，学習プリント，授業での様子等
- ④ 自然事象についての知識・理解  
「燃焼，水溶液の性質，てこの規則性及び電気による現象や，生物の体の働き，生物と環境とのかかわり，土地のつくりと変化のきまり，月の位置や特徴などについて実感を伴って理解している。」  
→単元テスト（知識・理解），授業での様子等

## 音楽科（6年）

### ★ 目標

表現及び鑑賞の活動を通して、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育てるとともに、音楽活動の基礎的な能力を培い、豊かな情操を養います。

### ★ 第6学年の到達目標

- ① 創造的に音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高め、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てます。
- ② 基礎的な表現の能力を高め、音楽表現の喜びを味わうようにします。
- ③ 様々な音楽に親しむようにし、基礎的な鑑賞の能力を高め、音楽を味わって聴くようにします。

### ★ 学習の予定(全50時間)

| 月  | 学習すること   |
|----|--|
| 4  | につぼんのうた みんなのうた<br>つばさをください おぼろ月夜 校友歌               |
| 5  | 音の重なりとひびき<br>マルセリーノの歌 ハンガリー舞曲第5番<br>ロックマイソウル       |
| 6  | カノン 音のスケッチ<br>演奏のみりよく<br>世界の約束                     |
| 7  | 交響曲第5番「運命」第1楽章から 語り合おう<br>につぼんのうた みんなのうた<br>われは海の子 |
| 9  | 物語と音楽<br>交響組曲「シェエラザード」から第1楽章「海とシンドバットの船」           |
| 10 | 海のイメージから音楽をつくろう<br>豊かな表現を求めて<br>明日を信じて             |
| 11 | ス ワンダフル<br>ジャズとクラシックの出会い<br>ラブソディーインブルー            |
| 12 | 伝えよう日本の音楽<br>越天楽今様                                 |
| 1  | 春の海 ことにちょう戦<br>八木節                                 |
| 2  | 音楽に思いをこめて<br>交響曲第9番「新世界より」第4楽章<br>家路 ふるさと          |
| 3  | 君が代 別れの曲   |

### ★ 評価について

音楽科では、次の4つの観点で評価します。

- ① 音楽への関心・意欲・態度  
「創造的に音楽にかかわり、音や音楽に対する関心を持ち、音楽表現や鑑賞の学習に自ら取り組もうとする。」→ 学習態度、課題への取り組み等
- ② 音楽表現の創意工夫  
「音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、音楽表現を工夫し、どのように表すかについて思いや意図をもっている。」  
→演奏聴取、演奏観察等
- ③ 音楽表現の技能  
「音楽表現をするための基礎的な技能を高め、歌ったり、楽器を演奏したり、音楽をつくったりしている。」  
→演奏聴取等
- ④ 鑑賞の能力  
「音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、楽曲の特徴や演奏のよさを理解し、味わって聴いている。」  
→鑑賞態度の観察、学習プリント等

## 図画工作科（6年）

### ☆ 目標

表現及び鑑賞の活動を通して、感性を働かせながら、つくりだす喜びを味わうようにするとともに、造形的な創造活動の基礎的な能力を培い、豊かな情操を養います。

### ☆ 第6学年の到達目標

- ① 創造的に表現したり鑑賞したりする態度を育てるとともに、つくりだす喜びを味わうようにします。
- ② 材料などの特徴をとらえ、想像力を働かせて発想し、主題の表わし方を構想するとともに、様々な表し方を工夫し、造形的な能力を高めるようにします。
- ③ 親しみのある作品などから、よさや美しさを感じ取るとともに、それらを大切にするようにします。

### ☆ 学習の予定(全50時間)

| 月  | 学習すること           |
|----|------------------|
| 4  | 思いを広げて           |
| 5  | わたしの町            |
| 6  | くねくねアート          |
| 7  | きょうかしよびじゅつかん     |
| 9  | ユラユラクルクル         |
| 10 |                  |
| 11 | 心広がる場面           |
| 12 | やさしい紙            |
| 1  | 色を選んで（自画像）       |
| 2  | 生まれ変わった板たち（卒業制作） |
| 3  |                  |

### ☆ 評価について

図画工作科では、次の4つの観点で評価します。

- ① 造形への関心・意欲・態度  
「自分の思いをもって表現したり、鑑賞したりしながら、つくりだす喜びを味わおうとする。」  
→授業での様子等
- ② 発想や構想の能力  
「感じたことや見たこと、材料や場所などの特徴を基に表したいことを思い付いたり、形や色、用途や構成などを考えたりしている。」  
→作品、授業での様子等
- ③ 創造的な技能  
「感覚を働かせたり経験を生かしたりしながら、表したいことに合わせて材料や用具を使い、様々な表し方を工夫している。」  
→作品、自己評価カード等
- ④ 鑑賞の能力  
「親しみのある作品などの形や色などから、表現の意図や特徴をとらえたり、よさや美しさを感じ取ったりしている。」  
→授業での様子、鑑賞カード等

## 家庭科（6年）

### ☆ 目標

衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して日常生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けるとともに、家庭生活を大切にする心情をはぐくみ家族の一員として生活をよりよくしようとする実践的な態度を育てます。

### ☆ 第6学年の到達目標

- ① 衣食住や家族の生活などに関する実践的・体験的な活動を通して、自分の成長を自覚するとともに、家庭生活への関心を高め、その大切さに気付くようにします。
- ② 日常生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技能を身に付け、身近な生活に活用できるようにします。
- ③ 自分と家族などのかかわりを考えて実践する喜びを味わい、家族生活をよりよくしようとする実践的な態度を育てます。

### ☆ 学習の予定(全55時間)

| 月  | 学習すること  |
|----|---|
| 4  | 生活時間を見直してみよう<br>見直そう！毎日の食事見直そう！               |
| 5  | ・どんな食べ物を食べているのかな<br>・ごはんのみそ汁を作ろう              |
| 6  | ・おかずの必要性を考えよう                                 |
| 7  | 作ろう！さわやか生活<br>・生活に役立つ物を作ろう                    |
| 9  | ・暑い季節を気持ちよく過ごそう<br>・衣服の着方を考えよう<br>・衣服の手入れをしよう |
| 10 | まかせてね！今日のごはん<br>・食べ物の組み合わせを考えよう               |
| 11 | ・家族の喜ぶおかずを作ろう<br>・楽しい食事をくふうしよう                |
| 12 | くふうしよう！季節に合うくらし<br>・季節に合うくらしを考えよう             |
| 1  | ・快適な住み方をくふうしよう<br>伝えよう！ありがとうの気持ち              |
| 2  | ・できるようになった事をふり返ろう<br>・家族へ地域へふれあいを広げよう         |
| 3  | ・わたしの気持ちを伝えよう                                 |

### ☆ 評価について

家庭科では、次の4つの観点で評価します。

#### ① 家庭生活への関心・意欲・態度

「自分の成長と衣食住や家族の生活などについて関心を持ち、その大切さに気付き、家族の一員として家庭生活をよりよくするために進んで取り組み実践しようとする。」

→提出物、授業での様子等

#### ② 生活を創意工夫する能力

「衣食住や家族の生活などについて見直し、課題を見付け、その解決を目指して家庭生活をよりよくするために考えたり自分なりに工夫したりしている。」

→授業での様子、提出物等

#### ③ 生活の技能

「生活の自立の基礎として日常生活に必要な衣食住や家族の生活などに関する基礎的・基本的な技能を身に付けている。」

→実習などの様子、提出物等

#### ④ 家庭生活についての知識・理解

「家庭生活を支えているものや大切さを理解し、日常生活に必要な衣食住や家族の生活などに関する基礎的・基本的な知識を身に付けている。」

→授業での様子、提出物、学習プリント等



# 体育科（6年）

**☆ 目標**  
心と体を一体としてとらえ、適切な運動の経験と健康・安全についての理解を通して、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の基礎を育てるとともに健康の保持増進と体力の向上を図り、楽しく明るい生活を営む態度を育てます。

**☆ 第6学年の到達目標**

- ① 活動を工夫して各種の運動の楽しさや喜びを味わうことができるようにするとともに、その特性に応じた基本的な技能を身に付け、体力を高めます。
- ② 協力、公正などの態度を育てるとともに、健康・安全に留意し、自己の最善を尽くして運動をする態度を育てます。
- ③ 病気の予防について理解できるようにし、健康で安全な生活を営む資質や能力を育てます。

| ☆ 学習の予定(全90時間内保健8時間) |                        |
|----------------------|------------------------|
| 月                    | 学習すること                 |
| 4                    | 体ほぐしの運動 体力を高める運動       |
| 5                    | 鉄棒運動                   |
| 6                    | ソフトバレーボール<br>新体力テスト 水泳 |
| 7                    | 保健「病気の予防」              |
| 9                    | 体ほぐしの運動 体力を高める運動       |
| 10                   | 陸上運動<br>ソフトボール         |
| 11                   | 跳び箱運動<br>ハードル走         |
| 12                   | 保健「病気の予防」              |
| 1                    | 体ほぐしの運動 日本の踊り          |
| 2                    | バスケットボール               |
| 3                    |                        |

**☆ 評価について**

体育科では、運動領域および保健領域があります。それぞれ次の3つの観点で評価します。

| 【運動領域】  | 【保健領域】   |
|---|--|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>① 運動への関心・意欲・態度<br/>「運動の楽しさや喜びを味わうことができるよう、進んで運動に取り組むとともに、協力、公正などの態度を身に付け、健康・安全に留意しようとする。」<br/>→授業での様子、学習カード等</li> <li>② 運動についての思考・判断<br/>「自己の能力に適した課題の解決の仕方や運動の取り組み方を工夫している。」<br/>→授業での様子、学習カード等</li> <li>③ 運動の技能<br/>「運動の特性に応じた基本的な技能を身に付けている。」<br/>→記録、学習カード、授業の様子等</li> </ol> | <ol style="list-style-type: none"> <li>① 健康・安全への関心・意欲・態度<br/>「病気の予防について関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとする。」<br/>→授業での様子等</li> <li>② 健康・安全についての思考・判断<br/>「病気の予防について、課題の解決を目指して実践的に考え、判断し、それらを表している。」<br/>→授業での様子、学習プリント等</li> <li>③ 健康・安全についての知識・理解<br/>「病気の予防について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解している。」<br/>→授業での様子、学習プリント等</li> </ol> |

## 英語科（6年）

### ☆ 目標

英語を通じて、言語や文化について体験的に理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、英語の音声や基本的な表現に慣れ親しませながら、コミュニケーション能力の素地を養います。

### ☆ 評価について

評価の観点とは、「英語の学習を通じたことばへの関心・意欲・態度」の1点とします。

英語科は、中学校との5年間を見据えたものであり、「知識・理解」や「活用」については中学校で扱うことから、小学校段階では導入期として、「関心・意欲・態度」について評価します。つまり、発音が上手である、会話ができるといった技能や言語習得の程度を評価するのではなく、英語の学習への意欲やことばの関心が育まれていく様子について、児童の学習に取り組む姿を通して評価します。

### ☆ 学習の予定(全70時間)

| 月  | 学習すること                 |
|----|------------------------|
| 4  | 英語の世界へようこそ             |
| 5  | 英語の世界へようこそ クイズをしよう (1) |
| 6  | クイズをしよう (1) 身の回りのこと    |
| 7  | 身の回りのこと 好きなもの          |
| 9  | 好きなもの いくつか伝えよう         |
| 10 | いくつか伝えよう               |
| 11 | ほしいもの                  |
| 12 | 説明しよう                  |
| 1  | クイズをしよう (2)            |
| 2  | 私の夢                    |
| 3  | 私の夢                    |

## 言語・数理運用科（6年）

### ☆ 目標

日常生活に見られる様々な事象について、テキストから目的に応じて必要な情報を取り出し、各教科等で身に付けた知識や経験と関係付けて思考・判断し、自らの考えを適切に表現する力を育成します。

### ☆ 第6学年の到達目標

- ① 各教科の学習を基に、思考力・判断力・表現力を向上させます。
- ② 各教科で身に付けた知識・技能を実生活に活用できる能力にまで高めめます。
- ③ 学習したことが日常生活で生きて働くことを実感させ、学習に有用感を持たせるようにします。

### ☆ 学習の予定(全35時間)

| 月  | 学習すること                         |
|----|--------------------------------|
| 4  | 100円パーキングの秘密                   |
| 5  |                                |
| 6  | マナーを守って電子メールを利用しよう             |
| 7  | 広島の特産品「もみじまんじゅう」               |
| 9  | 3人の生き方から<br>～シュモー、和田毅、マザー・テレサ～ |
| 10 | マイカー乗るまあデー                     |
| 11 | 地場産物を使った広島らしいメニューを考えよう         |
| 12 |                                |
| 1  | 緑のカーテンは地球を救うか？                 |
| 2  | 広島お好み焼き物語                      |
| 3  |                                |

### ☆ 評価について

言語・数理運用科では、次の3つの観点で評価します。

#### ① 情報を取り出す力

「言語や数学的な表現などを用いて表現された様々なテキストを読んだり、数理的に処理したりして理解し、目的に応じて必要な情報を取り出すことができる。」

→学習プリント、授業での様子等

#### ② 思考・判断する力

「取り出した情報を各教科で身に付けた知識や経験と関係付けながら、筋道を立てて考え、判断することができる。」

→学習プリント、授業での様子等

#### ③ 表現する力

「自らの考えや意見をまとめ、言語や数学的な表現などを用いて、目的や相手に応じて、理由を示し、筋道立てて表現することができる。」

→学習プリント、授業での様子等

## 総合的な学習の時間（6年）

### ☆ 目標

横断的・総合的な学習や探求的な学習を通して、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成するとともに、学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に、主体的、創造的、共同的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにします。

### ☆ 第6学年の到達目標

- ① 自ら課題をもち、課題解決するための調べ方が身につくようにします。
- ② 集めた情報の中から必要な情報を選んで、相手にわかりやすく伝える力を育てるようにします。
- ③ 友達の課題に対して興味・関心をもって見たり、聞いたり、考えたりすることができるようにします。
- ④ 歴史学習の中で、海外とのかかわりを中心にみつめながら、未来の平和を模索していくようにしていきます。

### ☆ 学習の予定(全35時間)

| 月  | 学習すること                    |
|----|---------------------------|
| 4  | 1年生を迎えよう                  |
| 5  | 平和について考えよう<br>ミュージックタイム   |
| 6  | ミュージックタイム                 |
| 7  | ミュージックタイム                 |
| 9  | 障害について考えよう<br>ミュージックタイム   |
| 10 | 修学旅行の計画を立てよう<br>ミュージックタイム |
| 11 | ミュージックタイム                 |
| 12 | われら地球市民                   |
| 1  | われら地球市民                   |
| 2  | 危険から身を守ろう<br>ミュージックタイム    |
| 3  | 卒業式を成功させよう                |

## 道徳（6年）

### ☆ 目標

道徳教育は、教育基本法及び学校教育法に定められた教育の根本精神に基づき、人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念を家庭、学校、その他社会における具体的な生活の中に生かし、豊かな心を持ち、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛し、個性豊かな文化の創造を図るとともに、公共の精神を尊び、民主的な社会及び国家の発展に努め、他国を尊重し、国際社会の平和と発展や環境の保全に貢献し未来を拓く主体性のある日本人を育成するため、その基盤としての道徳性を養うことが目標です。

### ★ 学習の予定(全35時間)

| 月  | 学習すること   |
|----|--|
| 4  | 美しく自分を染めあげてください<br>美しい心<br>クリーン作戦                |
| 5  | イレブンのいす<br>図書室の本はだれのもの<br>手品師                    |
| 6  | 氷河で発見されたミイラと火<br>ブータンに日本の農業を<br>父の開校記念日          |
| 7  | ヘレンとともに～アニー＝サリバン<br>木の命<br>子ども会のキャンプ             |
| 9  | ふるさとの音<br>ここを走れば<br>コウノトリの飛ぶ空に                   |
| 10 | 五十歳からの再出発～伊能忠敬<br>言葉にするまでの時間<br>ぼくの名前を呼んで        |
| 11 | ちょっとした二人の記念<br>好きなだけ楽しんでおいて<br>わたしには夢がある         |
| 12 | 五十五年目の恩返し<br>自由への道（朗読劇）<br>いちばん高い値段の絵            |
| 1  | ポトマック川の英雄<br>海は死なない<br>銀のしょく台                    |
| 2  | この命のかがやきを<br>光の空へ<br>七個のトランク<br>近代化への道～渋沢栄一      |
| 3  | 最後の一葉<br>インターネットの落とし穴<br>マザー＝テレサ<br>日常に生かす作法のヒント |